

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 30日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良市藤ノ木台1-2-15

氏 名 大倭殖産株式会社

代表取締役 杉本朝順

電話番号 0742-43-9191

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大倭殖産株式会社
事業場の所在地	奈良市藤ノ木台1-2-15
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	元請完成工事高 232,688万円
③従業員数	32人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 木材→再生処理業者に委託し、燃料チップとして再資源化。 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 木材→再生処理業者に委託し、燃料チップとして再資源化。 廃プラスチック→再生処理業者に委託しRPF燃料として再資源化。 建設混合廃棄物→中間処理業者に委託して再資源化及び減量化。 金属くず→再生処理業者に委託し、金属原料として再資源化。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社環境管理者



建設部(産業廃棄物処理統括責任者, マニフェスト管理者)



工事現場管理責任者(産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	(1) コンクリートがら	(2) 木くず
排出量	1578.29 t	46.31 t	
産業廃棄物の種類	(3) 建設混合廃棄物	(4) アスファルトがら	
排出量	19.19 t	188.6 t	
産業廃棄物の種類	(5) 廃プラスチック	(6) 硝子・陶器類・金属	
排出量	1.06 t	4.187 t	
産業廃棄物の種類	(7) 石膏ボード	(8) その他がれき類	
排出量	0.3 t	4.16 t	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	(1) コンクリートがら	(2) 木くず
	排出量	150.000 t	30.000 t
	産業廃棄物の種類	(3) 建設混合廃棄物	(4) アスファルトがら
	排出量	15.000 t	15.000 t
	産業廃棄物の種類	(5) 廃プラスチック	(6) 硝子・陶器類・金属
	排出量	1.000 t	3.000 t
	産業廃棄物の種類	(7) 石膏ボード	(8) その他がれき類
排出量	1.000 t	2.000 t	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、がれき類、木くず、鉄くず、段ボール類、混合物はそれぞれ分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、がれき類、木くず、鉄くず、段ボール類、混合物はそれぞれ分別し、保管する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t
	（これまでに実施した取組） 段ボール、スクラップを分別し、再資源化	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t
	（今後実施する予定の取組） 段ボール、スクラップを分別し、再資源化	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t
（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t
（今後実施する予定の取組） 特に実施する予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	令和2【前年度 3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t
	(これまでに実施した取組)	
特になし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	上記の種類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t
	(今後実施する予定の取組)	
特になし		

(5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
	令和2【前年度 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	(1) コンクリートがら	(2) 木くず(2)木くず
	全処理委託量	1578.29 t	46.31 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1578.29 t	46.31 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	(3) 建設混合廃棄物	(4) アスファルトがら
	全処理委託量	19.19 t	188.6 t
	処理委託量優良認定処理業者への処理委託量優良認定処理業者への	19.19 t	t

①現状

再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	188.6	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
産業廃棄物の種類	(5) 廃プラスチック	(6) 硝子・陶器類・金属	
全 処 理 委 託 量	1.06	t	4.187
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1.06	t	4.187
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
産業廃棄物の種類	(7) 石膏ボード	(8) その他がれき類	
全 処 理 委 託 量	1.000 ^{0.3}	t	2.000 ^{4.16}
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1.000 ^{0.27}	t	2.000 ^{4.16}
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
(これまでに実施した取組) 可能な限り、再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。			
【目標】			
産業廃棄物の種類	(1) コンクリートがら	(2) 木くず	
全 処 理 委 託 量	150.000	t	30.000
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	150.000	t	30.000

②計画

認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
産業廃棄物の種類	(3)建設混合廃棄物	(4) アスファルトがら
全 処 理 委 託 量	15.000 t	15.000 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	15.000 t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	15.000 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
産業廃棄物の種類	(5)廃プラスチック	(6)硝子・陶器類・金 属
全 処 理 委 託 量	1.000 t	3.000 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1.000 t	3.000 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
産業廃棄物の種類	(7)石膏ボード	(8) その他がれき類
全 処 理 委 託 量	1.000 t	2.000 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1.000 t	2.000 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
(これまでに実施した取組) 可能な限り、再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		